

入学説明会 校長あいさつ（2月16日）

皆様、こんにちは。本日はお忙しいところ、本校の入学説明会にお集まりいただき、ありがとうございます。いよいよ、お子様の御入学が近づいてきました。楽しみな面と不安な面、両方お持ちのことと思います。今日の説明会で、少しでも不安が取り除かれ、楽しみな気持ちになっていただけたら、幸いです。

私からは、小学校の来年度の取組について、お話しします。

今、学校では、来年度のカリキュラムを作成しています。その中で、来年度の重点にしていることがあります。それは、子供たちの「主体性」を育てることです。今の本校の子供たちは、素直で優しいという良さがあります。一方、自分で考えて行動するという、「主体性」が充分とは言えません。

これからの時代は、予測が困難な時代、と言われていています。どうしようと困ったときに、自分で考えて行動できることが、自分の将来の幸せにつながっていきます。

この「主体性」に向けて、今、学校で取り組んでいることを紹介します。

1つは、授業です。授業では、はじめに学習問題を出した後に、めあてを立てます。特に高学年では、めあてを先生が提示するのではなく、「どんなめあてにしたら良いと思う？」と、子供と一緒にめあてを作ります。めあてを作ると今度は、「めあてを達成するには、どんな学習をしたらいいかな？」と、学習方法を子供と一緒に作ります。このように、子供たちが自分たちで学びを創っていく経験を積むようにしています。

また、今、5年生が、「6年生を送る会」を計画しています。これも、先生が用意した台本ではなく、子供たち自身がアイデアを考えて、プログラムを作り、意欲的に準備を進めています。

このように、学校では、子供たちの主体性を育てる取組を進めています。その際、子供たちへの声掛けとして、次のような声掛けを大切にしています。

一つは、「どうする？」と、子供に考えさせる声掛けです。自分で決めるきっかけを作るようにしています。

もう一つの言葉は、「大丈夫！」です。子供は、自分で決めたことでも、これでいいのかなど、心配になるものです。「大丈夫」と励ましてあげることで、子供は自信を持ちます。御家庭でも、「大丈夫だよ」と励ましていただきたいと思います。

とはいえ、皆さんの中には、お子さんが初めて小学校に入学される方も多くいらっしゃると思います。学校生活のことやお子さんのことで、心配な場合は、いつでも小学校に御相談ください。学校と御家庭と一緒に、お子さんの成長を支えていきたいと考えています。

本日はよろしく申し上げます。

